

平成28年4月19日  
港湾局 海岸・防災課  
海洋・環境課

## 港湾の広域ネットワークを活用した被災地への支援物資の輸送の状況(大分方面)【第2報】

国土交通省港湾局は、全国各地の港湾に配備している船舶により、飲料水や食料などの支援物資を輸送しています。4月18日に別府港に到着した支援物資は、同日深夜に大分県内の避難所に輸送されました。また、本日、新たに1隻の船舶が和歌山下津港から別府港に向けて出航しました。現在熊本方面に向けて航行中の大型浚渫兼油回収船1隻について、いち早く被害の大きい熊本県内被災地へ物資を届けるため、大分方面へ展開します。

### 1. 輸送した支援物資の状況

18日(月)に、海洋環境整備船2隻と港湾業務艇2隻により別府港に到着した支援物資のうち、ペットボトルの飲料水約2,000本(約4,000リットル)については、同日深夜、大分県庁職員に引き取られ、由布市内の避難所に輸送されました。

### 2. 各船舶による輸送の状況

本日19日(火)朝8時、港湾業務艇「はやたま」が、和歌山下津港から大分方面へ向けて出航し、明日20日(水)、午前10時半頃、別府港に入港予定です。(18日深夜に大分県より直接要請された支援物資を途中寄港地で追加して輸送します。)

また、現在、熊本方面を目指して航行中の大型浚渫兼油回収船「清龍丸(せいりゅうまる)」については、被害の大きい熊本県内被災地への支援物資の迅速な輸送のため、明日20日(水)朝7時頃大分港に入港し、支援物資を荷卸します。

船舶名	出発地 出発日時	到着地 到着予定日時	主な支援物資
港湾業務艇 はやたま	和歌山下津港 19日(火) 8:00	別府港 20日(水) 10:30	ブルーシート 50枚 飲料水(2Lペットボトル×約500本) 等
大型浚渫兼油回収船 清龍丸 (せいりゅうまる)	名古屋港 18日(月) 10:00	大分港 20日(水) 7:00	飲料水(約150トン(給水車約50台分)) ペットボトル(500ml)約2万本 食料(約2,700食)、毛布 等

※ 到着時の取材等については、地方整備局よりお知らせします。

※ 具体的な到着場所、各地方整備局の連絡先は別紙の通りです。

#### <問い合わせ先>

国土交通省 港湾局 海岸・防災課 災害対策室 神谷

TEL:03-5253-8111(内線46712)

直通:03-5253-8687 FAX:03-5253-1654

国土交通省 港湾局 海洋・環境課 鈴木

TEL:03-5253-8111(内線46652)

直通:03-5253-8684 FAX:03-5253-1653

※入港時の取材等については、地方整備局よりお知らせします。

## 到着場所

### ① 港湾業務艇 はやたま（19トン）

到着日時：4月20日(水) 10:30（8:00から荷卸し予定）

到着場所：別府港石垣地区



### ② 大型浚渫兼油回収船 清龍丸（せいりゅうまる、4,792トン）

到着日時：4月20日(水) 7:00（8:00から荷卸し予定）

到着場所：大分港大在地区 水深10m岸壁



問い合わせ先

船舶名	取材等についての問い合わせ先
大型浚渫兼油回収船 清龍丸（せいりゅうまる） ＜名古屋港＞	中部地方整備局 港湾空港部 港湾空港防災・危機管理課 課長 恩田 充 課長補佐 伊藤 正人  052-209-6328
港湾業務艇 はやたま ＜和歌山港＞	近畿地方整備局 和歌山港湾事務所 副所長 相馬 昇 073-422-8186 港湾空港部 海洋環境・技術課 課長 津田 行男 078-391-3103
	九州地方整備局 港湾空港部 港湾空港防災・危機管理課長 小手川 勇 092(418)3375 海洋環境・技術課課長 有江 浩一 092(418)3380

港湾業務艇  
はやたま  
＜近畿地方整備局所管＞



総トン数：19トン  
全 長：17.1m  
全 幅：4.2m

大型浚渫兼油回収船  
清龍丸（せいりゅうまる）  
＜中部地方整備局所管＞



総トン数：4,792トン  
全 長：104.00m  
全 幅：17.40m



18日(月)23時 同日午後、別府港に到着した支援物資を由布市内の避難所に向けて輸送



19日(火)7時 和歌山下津港にて出航前の支援物資の積み込み【はやたま(19トン)】



18日(月)朝、出航前の支援物資の積み込み【清龍丸(4,792トン)】



18日(月)10時 名古屋港を出港する【清龍丸(4,792トン)】